

小学部

小学部では、元気に体を動かし、身の回りのことにすすんで取り組みながら、自分の力を発揮して、なかよくできる力を育てます。

↓ 日常生活の指導～登校、給食、下校



スクールバスによる通学

児童生徒の多くは、毎朝、スクールバス（3台）で登校しています。西コースが鳥取・大楽毛方面、東コースが武佐・桜ヶ岡方面、中央コースが旭町からセチリ太横断歩道橋・美原方面で、それぞれ45分～1時間程度をかけて運行しています。遠隔地の児童生徒は、寄宿舎から通学していません。下校では、ご家庭での放課後等デイサービスの利用も多く、事業所は60か所を超えています。



〈役割、手伝い・仕事〉

日常生活の指導の中核となる生活科には、「基本的生活習慣」「安全」「日課・予定」「遊び」「人との関わり」「役割」「手伝い・仕事」「金銭の扱い」「きまり」「社会の仕組みと公共施設」「生命・自然」「ものの仕組みや働き」の12の内容があります。

日常のルーティンな流れの中で活動を理解し、一人一人の経験や発達に応じて、進んで取り組むことができるようになることを目指しています。

〈給食〉

食事指導は、自分で食べようとする意欲のもとに、道具を使う、こぼさないようにする、正しい姿勢で食べるなどのねらいを段階的に設定しています。

食事、衣服の着脱、排せつなどの身辺処理にかかわる基本的な生活習慣は、特に小学部段階からの指導が大切になります。

また、学校生活だけではなく、家庭・寄宿舎・福祉機関との連携を図りながら進めるようにしています。



〈時間割、個別のスケジュール〉

登校から学習が始まります。あいさつに始まり、靴の着脱、自分の教室への移動などもすべて学習です。その日の活動の流れを知り、一人一人が主体的に行動することができるように、工夫しています。

① 日常生活の指導

本人の生活がさらに充実することを目指し、日常的な流れを通して、基本的な習慣を身につけ、主体的に生きる力を高めることがねらいです。日常生活の指導には、生活科の内容を軸として、多くの教科・領域が含まれています。

↓ 遊びの指導（学年）



〈遊びの指導（1～4年）〉

小学部特有の指導形態です。本校では1～4年までが対象になり、学級と学年での遊びの指導とがあります。

繰り返し取り組むことで活動に見通しをもち、主体的に活動できるように工夫されています。紙遊び、ダンボール遊び、スライム遊び、シャボン玉遊び、水遊び、光遊び、バルーン遊び、固定遊具遊び、ハンモックやエアポリン等の感覚遊具を使った遊びなどがあります。

↓ 遊びの指導（学級）～中庭での自由遊び

〈遊びの指導（1～4年）〉

4時間目の遊びは、学級単位の遊びの時間です。中庭では、曜日を決めて、使用できる学年を決めています。自転車やスクーター等の乗り物は外側を走ること、内側ではベンチを置いて座って遊ぶこと、など安全にも配慮しています。

② 遊びの指導

小学部段階の特徴的な指導形態で、児童の主体的・自主的な活動を育むこと、教師や子ども同士の関わりを豊かにすること、身体活動を活発にすることなどが主なねらいです。



↓ 生活単元学習



〈生活単元学習～野菜や花を育てよう〉

身の回りの生命や自然について関心をもつことができるよう、校地内に野菜や花を植え、水やりから収穫までを一貫して行う学習もしています。『入学・進級おめでとう』『運動会』『校外学習に行こう』『宿泊学習・見学旅行』『学習発表会』『進級・卒業おめでとう』などがあります。



〈生活単元学習～買物学習〉

本校は柳町公園沿いにあり、スーパーやコンビニにも近いため、校外学習や買物学習をする機会に恵まれています。

数やお金についての学習、模擬店を設置しての買物ごっこの学習を実際の買物に結びつけながら、生きる力を育みます。

スクールバスを利用した校外体験学習も年に1～2回実施しています。

③ 生活単元学習

低学年から始まり、自立や社会参加のために直接的な経験を重視し、必要な事柄を生活年齢や本人の興味・関心などに合わせて、実際の・総合的に学ぶものです。高学年になると遊びの指導から、計画-準備-実施-反省といった学習のまとまりをもつ生活単元学習の時間が多くなります。各教科の見方・考え方を生活に結びつけ、生きる力につなげていくことがねらいです。内容は、身近な生活や興味・関心、季節・行事に関連した題材などが中心になります。

↓ 体づくり（体育）～基本の運動



〈体づくり～基本の運動〉

1～4年は朝の会の後に週に2～3回、5・6年はほぼ毎日取り組んでいます。体づくりでは、基本の運動や重点運動を決め、基礎的な運動機能や体力の向上をねらいにしています。1・2年では、歩く、走る、転がる、はうなどの基本の運動に取り組み、3～6年では、基本となる運動メニューを中心に、持久走、腹筋運動、持ち運びなどの筋持久力の向上をめざし、それぞれ生活年齢に応じて、内容を変え、繰り返しながら取り組んでいます。

↓ 国語、算数～課題学習



〈国語、算数〉

学級、学年ごとに、それぞれ個別であったり、課題別のグループに分かれたりして、必要に応じて仕切りも使いながら、学習環境を整えてすすめています。文字の芽生えの時期におけるなぞりの学習（国語）、同じもの・違うものを見分けたり、ものともとを対応させたりする学習（算数）や、絵本の読み聞かせなどの一斉指導を学習の前半に取り入れている学級もあります。

↓ 体 育

〈体 育〉

小学部では、体を動かす学習を大切にしています。適切な運動の経験を通して、体力の向上を図り、楽しく明るい生活をする態度を育てます。授業では集団行動の基礎を学ぶと共にボール運動、器械運動、サーキット運動などいろいろな運動に取り組み、調整力、筋力、持久力など調和のとれた運動能力の発達を目指しています。



↓ 音 楽

〈音 楽〉

表現や鑑賞の活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活の中の音や音楽に興味や関心をもって関わる力を身につけることをねらいとしています。

授業は、学年単位で行われ、教科書などの曲の他に、子どもたちが好きな曲や、テレビで流れる曲なども取り入れています。



↓ 図画工作



〈図画工作〉

3年生から時間割に登場します。1・2年生の図画工作は、遊びの指導や生活単元学習の中に含まれています。内容は、ひっかき絵や、こすりだし絵、合わせ絵や作って遊べるおもちゃ作り、スタンプや粘土、大きな壁面飾りなどさまざまです。学級ごとに取り組む活動が多くなります。

小学部の主な年間行事

- 4月 入学式、始業式
- 5月 学部集会「なかよしタイム」(年4回)
- 6月 運動会
- 7月 美原小学校との交流及び共同学習①、校外体験学習(2~6年)、終業式
- 8月 始業式、プール学習(~9月)
- 9月 美原小学校との交流及び共同学習②、宿泊研修(5年)、見学旅行(6年)、校外体験学習(~11月、全学年)
- 10月 学習発表会
- 11月 美原小学校との交流及び共同学習③
- 12月 終業式、スケート学習(~1月)
- 1月 始業式
- 3月 入学説明会、卒業証書授与式、修了式

④ 自立活動

すべての児童生徒に、教育活動全般を通して指導します。「健康の保持」「心理的な安定」「人間関係の形成」「環境の把握」「身体の動き」「コミュニケーション」に関わる学習をとおして、調和的発達を図ることをねらいとしています。

↓自立活動(身体の動き)

〈自立活動〉身体の動き~歩行訓練

国語・算数や体づくり、日常生活の指導などの時間と並行して、歩行訓練を自立活動教諭と行っています。



↓ 特別活動(なかよしタイム)



〈なかよしタイム〉

年間4回、小学部の学部集会として行っています。異学年集団の中で人との関わりをもつこと、集会の中で挨拶や発表など自分の役割を果たすこと、ゲーム等を通して楽しい活動にしようとするのをねらっています。

↓ 特別活動(交流及び共同学習)

〈交流及び共同学習 ~美原小学校〉

美原小学校(特別支援学級を含む)との交流教育を始めたのは1981年(昭和56年度)のことです。それから42年間(~令和5年)ずっと続いています。年に3回、お互いの学校を行き来しながら交流を深めています。

